

「たまこどもフェス2025」の開催について（報告）

幼稚園・認可保育所・認証保育所をはじめ、市内の子ども関連団体が一堂に会し、「たまこどもフェス2025」を令和7年6月15日（日）に開催しました。約1万人の子育て世帯が来場し、うち約3割の方が市外からの来場でした。



子どもには様々な遊びや体験を、保護者には幼稚園や保育所、放課後の居場所の情報や相談等を提供することで、イベントをとおして多摩市の質の高い子育て施策をアピールし、来場者に「こどもまんなか多摩市」、「子育てするなら多摩市」を実感していただきました。



① 永山公民館エリア

ベルブホールでは、幼稚園・認可保育所・認証保育所が一堂に会し、それぞれの特色をPRし、園選びに迷う保護者の相談に応えました。

また各フロアでは、保育所のおやつの試食や遊び・工作のほか、多摩子ども劇場によるおさんぽわんちゃん工作、放課後の居場所の紹介、こども誰でもなんでも相談、子ども・若者川柳の展示、学校給食センターの大きな釜での調理体験、アイスランドアニメのアフレコ体験、親子ヨガ、紙芝居や絵本の読み聞かせ、おかしすくいなどの企画を実施しました。



② 永山北公園エリア

児童館による工作と遊びのプログラムや白バイ・ミニパトの乗車体験、ご当地ヒーロー（バスターフラッシュ）ショー、多摩市版SDGsカードゲーム、大学生による縁日などの企画を実施しました。また、移動販売車によるお弁当や飲み物等の販売も行いました。



③ グリナード広場エリア

子どもに安全な煙を使用した火災体験、産後ケアの紹介とお絵描きうちわ作り、飲食販売（子どもに人気のハンバーガー、ピザ、ドーナツ等）などで、イベントを盛り上げました。



④ 来場した保護者から寄せられた声

・保育園や児童館の先生がお休みの日なのに沢山いて、こどもたちにも親にもやさしく声をかけてくれて嬉しかったです！ありがとうございました。来年以降もぜひ続けて欲しいです！

・いろいろなコーナーがありほとんど無料だったので親としても安心して色々な体験をさせてやれて良かった。今後も是非続けてもらえたら嬉しいと思う。また子ども食堂などが近所にあることや子ども劇場という物がある事など、知らなかったことが知れて、子育てのさまざまな情報収集にもなった。このような取組みが続いていく事が、次の新しい取組みへと繋がると考えた。